



暑さも少し和らいだように感じる今日この頃です。この夏休み、保護者の皆様、子ども達どのように過ごされましたか。夏の前半は「オリンピック」後半は「パラリンピック」と、いつになく熱い夏を過ごしました。後半の「パラリンピック」は、見る私たちを興奮させ、選手同士のあの笑顔。勝者も敗者のない。ただお互いに勝負を称えあい、励ましあい熱戦を繰り広げた姿は日本の子ども達に「何を教えてくれたのでしょうか。」東京都で競技を観戦した6年生の子供がこんな感想を述べていました。「障害のある人は可哀そうだと思っていた。でも力いっぱい競技する姿を見たとき僕たちと同じ。なにも僕たちと変わらない。個性だと思ふようになりました。」と、インタビューに答えていました。

さて、熱戦を繰り広げた暑い夏でしたが、もう一つの「新型コロナウイルス」は、いつまでもとどまることなく拡大し、今は、20代以下の子供たちの感染が増えています。佐世保市もまん延防止重点措置が発令され現在に至っていますが、ここにきて、佐世保市では更なる拡大が広がりがつつあります。

幼稚園、保育園もすべての物にたいしての除菌、消毒を行っていますがこのような状況下では、誰が感染するのかわからない日々が続いています。それでも私たちは生活をしなければなりません。一人一人が自分の身を守るために今やるべきことを考えた行動をしていきたいものです。

園での子ども達は元気で、「運動会」に向けての練習にも熱が入っています。2学期の行事が出来ることを願って職員も子どもも頑張っています。応援をお願いしますね。



### 幼稚園・保育園感染症対策頑張っています



朝登園したら、おもちゃを触るとき、食事前など消毒。いつも、心がけています。

給食時、机にパーテーションをしています。



子どもが帰った後、椅子を消毒翌日、気持ちよく使うために



5時過ぎから、子ども達の使ったすべて玩具の除菌・消毒。歯ブラシも消毒した後、一人一人のコップに歯ブラシがぶつからないように立てます。

### 園長のつぶやき

14時、子ども達がバスで帰る時間。「〇〇ちゃん明日も元気で来てね。」「〇〇君、さようなら、今日頑張ったね。」と、声かけしていたら、年中さんの女の子が「園長先生、大きな声は出さないで。他のクラスの人には寝ているんです。静かに話してください。」と注意を受けました。私の不注意。指摘されたことに思わず納得。小さくても状況は理解していて守ろうとする子供がいることにまた、また納得。嬉しかったです。

ぐちをこぼして  
いいがな  
弱音を吐いたって  
いいがな  
人間だもの  
たまには涙を  
みせたっていいがな  
生きているんだもの  
みつを  
ぐち

